

●地域主体の環境問題への取り組み

- 環境総合計画の策定と推進(H7,H17~)
- こどもエコクラブ活動の推進(H7~)



約60クラブ、約1,900人が活動中

- 奈良県環境県民フォーラムの設立(H9)



- なら環境デー啓発事業の推進(H3~)



- エコスクールモデル校の指定、エコライフファミリーの募集、エコオフィス宣言の実施促進(H14~)

約60校指定、約2,500家族、約270企業が登録

~さまざまな命とともに生きる暮らしをつなぐ~

地球温暖化をはじめとする環境問題への取り組みが待ったなしとなっています。こうした中、産業廃棄物税などを活用した循環型社会づくりや、森林環境税を原資とする自然との共生推進など、様々な取り組みを県民の皆様等との協力のもと進めてきました。

●循環型社会の構築

- 「奈良県産業廃棄物処理計画」の策定と推進(H14~)

一口メモ

- 奈良県産業廃棄物税の導入

循環型社会の構築を目的に、H16年4月に奈良県産業廃棄物税を導入し、これを原資に様々な取り組みを進めてきました。

《取り組み事例》

- ◇産業廃棄物監視スカイパトロールの実施(H18~)
- ◇リサイクル情報の提供充実(H16~)
- ◇リサイクル技術の研究開発支援等(H17~)
- ◇産業廃棄物の実態調査(H18)
- ◇リサイクル製品の認定(H15~)

4年間で44品目を認定



スカイパトロール



- 産業廃棄物監視強化特別重点パトロール班の新設(H10)、産業廃棄物監視センター開設(H13)

●自然との共生

- 下水道及び合併浄化槽の整備促進
下水道普及率37.6%(H3)→68.1%(H17末)
合併浄化槽(県関与分) 約8,700箇所設置

- 環境教育を中心に万葉の清流ルネッサンスキャンペーンを推進(H7~)



- 室生ダム上流の森林整備として「水源100年の森づくり」を実施(H7~H11)
- 森林ボランティアの育成(H8~) 約580人が受講
- エコミュージアムセンターを天川村に開設(H11)



- 自然探勝施設万葉の森の整備

- 「奈良県版レッドデータブック 脊椎動物編」を発刊(H18)



一口メモ

- 奈良県森林環境税の導入

森林環境の保全を目的に、H18年4月に奈良県森林環境税を導入し、これを原資に様々な取り組みを進めてきました。

《取り組み事例》

- ◇里山林機能回復整備
- ◇森林環境教育の推進
- ◇緊急間伐の実施
- ◇奈良の元気な森林づくり



未来の政策

●地球温暖化対策の推進

- 「奈良県地域省エネルギービジョン」の策定と推進(H15~)
- 「奈良県庁ストップ温暖化実行計画」の策定と推進(H12,H17~)
- 御所浄水場に西日本最大級の太陽光発電施設が完成(H16)



- 「ストップ温暖化県民会議」の設立(H18)
- ストップ温暖化推進員の養成・活用(H10~)
- ストップ温暖化フェアの開催(H10~)
- 「ならストップ温暖化アクションプラン」の策定(H18)

